



* G M 2 1 0 5 0 3 *

【GM-21】

** 2024 年 4 月 (第 5 版)

* 2017 年 5 月 (第 4 版) (新記載要領に基づく改訂)

医療機器届出番号: 27B1X00116000062

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管

一般医療機器 短期的使用口腔咽頭エアウェイ (JMDN コード: 70259000)

インスピロン エアウェイ

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

挿入後、開口部が閉塞されていないことを確認すること。[不適切な挿入により、十分な気道確保ができないおそれがある。]

【禁忌・禁止】

＜適用対象（患者）＞

開口困難、巨大舌など本品の挿入が困難な患者。[適切な気道確保ができないおそれがある。]

＜使用方法＞

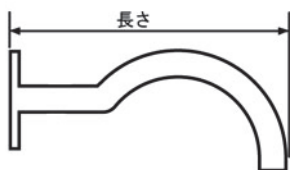
1. 再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

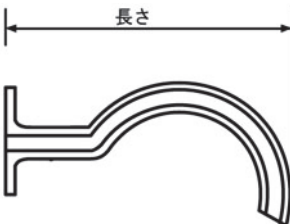
* ＜形状＞

本品は未滅菌品です

ゲテルエアウェイ



パーマンエアウェイ



＜組成＞

ゲテルエアウェイ: ポリエチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂

パーマンエアウェイ: ポリエチレン樹脂

＜作動・動作原理＞

緩やかにカーブした中空、又はH字構造により、沈下した舌根および喉頭蓋を挙上することで、気道を開通する。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品は短期的使用を目的として、ガス交換又は吸引時の気道開通性を維持（特に舌による気流遮断の防止）するために口腔のみに挿入して使用する。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 睫毛反射の消失確認などの方法で、患者の嘔吐反射が残存していないことを確認する。
2. 口角から下顎角までの長さを参考に、適切なサイズを選択する。
3. 舌圧子等で患者の口を大きく開き、水で濡らした本品の先端を硬口蓋に向けて挿入する。
4. 半分程度挿入した段階で、患者の舌根部が押し込まれないように注意しながら本品を反転させ、先端を舌根部に向けて進める。
5. 本品先端を確実に舌根の下に挿入するため、必ず一度下顎を挙上して本品を押し込む。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

気道開通が不十分な場合は、頭部屈曲や下顎挙上など手動的気道確保を併用すること。

【使用上の注意】

1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)
 - (1) 頸椎損傷が疑われる患者には、頸椎が動揺しないよう、固定した上で慎重に使用すること。
 - (2) 咽頭反射が残っている患者には、嘔吐や喉頭痙攣を誘発するおそれがあるため、慎重に使用すること。
2. 重要な基本的注意
 - * (1) 本品を滅菌しないこと。[本品の変形、破損、有毒ガス残存のおそれがある。]
 - * (2) フェノールやエーテルなどの有機溶媒やホルマリン系消毒剤は使用しないこと。[本品の変形、破損、有毒ガス残存のおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

- * 1. 保管上の注意
水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

* ＜有効期間＞

本品のラベルの使用期限を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

** エム・シー・メディカル株式会社

* 電話番号: 06-6222-6606

* 製造元

ゲイルメッド社(台湾)

GaleMed Corporation